

←左余白25ミリ

↑ 上(下)余白30ミリ

右余白25ミリ→

# 有珠山の理科教育活用 題名は16ポイント, ボールド

## 防災教育と理科教育 副題は14ポイント

○北海道一郎<sup>A</sup>, 旭花子<sup>B</sup>, 釧路二郎<sup>C</sup> 氏名・所属は10.5ポイント  
HOKKAIDO Ichiro, ASAHI Hanako, KUSHIRO Jiro  
北海道教育大学<sup>A</sup>, 札幌小学校<sup>B</sup>, 函館中学校<sup>C</sup>

【キーワード】 理科教材, 防災教育, フォールド調査, 火山噴火, ハザードマップ 5語以内  
標題と本文は1行開けて下さい。本文は, 2段組, 余白を上下30ミリ, 左右25ミリとして下さい。

### 1 目的

今年に入ってから有珠山の活動は, ……。  
(本文は10.5ポイントとして, 1行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。)

これらの………を図1に示す。



図1

大雪(2010)は………と述べている<sup>1)</sup>。

### 2 方法

(1) 調査について  
有珠山周辺………。調査地を表1に示す。

表1: 有珠山………


これらの結果より, ……であった。

#### 1) 調査項目

- ①有珠山の………。
- ②地元小中学校における………。

#### 2) 調査時期

………。

#### (2) 分析について

それぞれの………。

### 3 結果

まず, ……。

### 4 考察

各地区のハザードマップを………。  
樽前(2012)は, ……として  
いる<sup>2)</sup>。

### 5 まとめ

本研究では………のことが明らか  
になった。

- 1) ……。
- 2) ……。
- 3) ……。

### 参考文献

- 1) 大雪層雲(2010)『有珠山』北海道大学出版
- 2) 樽前 岳(2012)「有珠山と理科教材」理科教育学研究, Vol.54, No.2, pp.17-25

↓ 下余白30ミリ